

令和4年度

地域の課題について市議会議員と語ろう会 記録
(議会報告会)

令和5年2月3日開催

名瀬 市民交流センター
住用 住用総合支所会議室
笠利 笠利総合支所会議室

地区	質問及び要望	答弁内容
名瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・カイガラムシ一年たって広がっている状況ですが報道にも出ない。広がっている状況にも関わらず、関心が無いのはどうしてなのか？対策への初動が遅い、もう少し関心を持ってほしい。 ・担当部署が分からない。どこに行けばいいのか？窓口の一つを作ってほしい。 ・市の議員に頼んでも無理。一か月前に県、龍郷町にも電話をした。しかし薬剤散布については他作物への影響があるので我慢しているとの回答だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状として、ソテツの移動禁止措置、効果のある農薬の使用等要望していく。 ・議会に陳情などは上がっていない状況。山羊島ホテル等全部やられた。議会としても行政・市・県も含めて取り組んでいく。 ・なぜ初動が遅れていたか？担当部署(窓口)が決まっていない。それぞれの場所でCASが発生している。議員も含めて考えていかなければならない。
名瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯のなさ暗さについてタクシー乗車時(17時前)も急ブレーキをかけるほど危ない状況が起きた。もし事故があったらどうするのか？運転手、轢かれた人だけの問題ではない。翌日市役所に電話を入れて要望を入れた。「録音をしているからこれを裁判に提出したらあなたたちの責任も始まるぞ。すぐやるといってもあなたたちのすぐやるは分からんから、やるまでまっているから」 ・県の管轄と言うなら県の道路を奄美市が買いなさい。奄美市のもんだ。県の管轄でできないと言うなら県が土地を買い。カイガラムシ・街灯の件早く交渉し、県と戦え。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯に関してですが土木に話をした。街づくり街灯予算をつけてもらった。おしゃったように土木に話をし街灯をつけてもらった。街路樹により視界が遮られているので切ってもらった。現場を見る事と、我々も事の経過を積極的に丁寧にお伝えしなければならぬと感じております。

地区	質問及び要望	答弁内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・市議の方ならわかると思いますが昨日は何の日だったのでしょうか？行政分離の日です。12月25日だけを祝い終わりにして、その運動のスタートラインを全く教えていない。新聞では奄美新聞は一面で取り上げていた。南海日日では取り上げてもない。 ・今奄美市博物館で復帰70周年冠をつけた催事が行われていますが、復帰運動に何か関係がある催事でしょうか？全く無関係の行事に冠をつけることはどういう事か？議会でのチェック体制は？ ・議会政治が役に立たなかった時代でした。当時の議員がどのような活動をされていたのかをそういったものをもう一度振り返っていただけたらと思います。 	<p>・冠をつけていることはモチーフだという事だと思われます。復帰に対しての議会のほうでどう考えていくかは大切であり行政分離の意味合い、勉強していかねばならない。初めての意見であり70周年ということもあり意味合いを行政がどう考えるべきか、議会側としてどう伝えていくか、勉強していかねばならないし子どもたちにも教えていかないといけない。行政から冠に対して話が議会に上がってきたことはございません。あくまで行政が県と一緒にいることが事実であります。</p>
名瀬	<p>・日頃からインターネットや議会だよりを見ております。奄美市がよくなしてほしいとの思いで3点お話しさせていただきます。①管理職の登用について 女性の管理職についてどのような現状か？②管理職になるための試験はあるのか？③管理職の研修の内容は？</p>	<p>・人事の件で難しいが、おっしゃったとおり市民の方々からもよく聞きます。10万人以上や30万人以上の場合もございしますが、基準が全く分からないです。女性管理職については議会においても議論して参りましたが女性の意見として管理職になりたくないとの声もございします。しかしながら今は増えてきている状況。女性特有な家庭的な部分も含め、男女平等もありますので市役所内部で作っていかねばならないと感じます。②については、鹿児島市のような大きな所はありますが、小さなところでそれで良いのか悪いのか議論しなければいけない。試験的によくできたと、課長になると本当に心の通じた行政ができるのか？その辺は慎重に選考試験をしていったほうが良いのではと私は思います。人事評価については給料に反映される人事評価になっていかないといけない。③係長級・課長級・部長級と県・市町村が主体となって行っている。思いとしては少し乱暴で悪いですが、もう少し気持ちをくんだ回答をして頂けたらと感じる部分もあります。大変良いことですから管理職、一般を含めて研修制度を進めていけたらと思います。</p>

地区	質問及び要望	答弁内容
名瀬	<p>・屋仁川通りで自営業をしているものです。3点お聞きいたします。 ①自衛隊誘致を行った結果奄美市にいくらのお金が入っているのか？ ②奄美の土地を海外に買わせないようにする施策を考えてほしい。 ③子どもたちのマスク着用について。</p> <p>・③国の財政が厳しくなって5類にしよう、2類にしようなどの話が出てきた。ニュースをみて情報を収集していき親が大丈夫と言うならそれでいいと思う。①馬毛島のようにお金がおちるような話をしたらよい。いかにお金をとるかを強く交渉する。</p> <p>・①基地周辺整備事業の活用で学校の光熱費などにも積極的に活用してほしい。防衛省ホームページにある基地周辺整備事業活用例のPDFを参考にされて下さい。</p>	<p>・自衛隊基地においては減免措置が行われておりはっきりとはわからない状況。しかしながら当局にはいくらかあつていくらか免除されているのかあつてしかるべき。弾薬庫や滑走路がある場合交付金が決まります。今回射撃場ができたことにより、1303万くらいのお金が入りました。直接はこれくらいです。奄美に住む家族の所得税等、約1億あるとの話。</p> <p>・②議長会から県へ要望を上げたがどうしても制限がかけられない現状。県から国への要望の提出もお願いしている。保安調査庁も入っており、動向を注視している。議会としても強化しないといけない問題であり、認識は非常に強い。</p> <p>・③コロナが収束していない状況であり、子どもから発生するデータもある。ノーマスクでいいですよとの提案はできない現状。各地域の学校の現状を踏まえ、校長から教育委員会に上げて頂く形。一律は大変難しい。5月8日から5類に下がると、国からの指導が出てくるその時にどうするか出てくると思う。今現在はマスクなしと言えるかということに関しては今ここでは話せない。</p> <p>・屠畜場は基地周辺整備事業を活用している。この事業がエネルギーに活用できるのか等議会でも話し合いをし、有効に活用していきたいと思う。</p> <p>・陸路における地域活性においても議会でも考えている。基地周辺整備事業は通常のものでも使われている。今後提案できるものは提案していく。自衛隊誘致をいかに奄美に有効活用していくか南西諸島、地域の安心安全を考えながら進めていければと思う。</p>
	<p>・インボイスについて決定したと思いますが延期はどうなっているのか？</p>	<p>・陳情がありしばらくの間、継続審議となっていた。その後産業建設委員会により採択され議会においても採択されました。国へ延期の要望を本市として行ったところです。本市においても中小企業が多いことから、多方面において話を聞き厳しい事情がわかりました。</p>

地区	質問及び要望	答弁内容
住用	<ul style="list-style-type: none"> ・住用川の上流付近では洪水があるたびに被害を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住用川、役勝川は、2級河川で県が管理をし、治水治山事業については、今、災害を防止するために取り組んでいる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・西仲間に農業用水をひいてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用水については、当局が現在、調査をしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・砕石問題について実態を知っていただきたいことと、現場を見に来てほしい。 ・鹿児島県や奄美市にしっかりと行政指導をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強い切実な要望だと受け止めて、産業建設委員会、文教厚生委員会のほうでも持ち帰って、現場視察も含め、対応していく。 ・採石法は、環境省が管轄であり、法律を変えない限り申請を止めることは、中々、難しいのが、今の現状である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・住用町の人口減少は、歯止めがかからず、小中学校の生徒も少ない空き家の利用や市営住宅を作ってほしい。 ・住用町に県営住宅を建ててほしい。 ・独身が入居できる住宅を作ってほしい。 ・住用村時代に建てた住宅も51年もたつ、老朽化しすぎて入居できない状態である。 ・改修工事を要望しているが、なかなかやってもらえない。 ・まだボットン便所である。 ・新築を建てた方にもなんらかの助成をしてほしい。 ・留学制度における寮を作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年から空き家バンク制度があり、貸す場合には、空き家バンクに登録し、家主がリフォームして貸すのと借りるほうが、リフォームする2つがある。かかった費用の2分の1助成し、上限100万である。条件として10年以上継続して居住しなければならない。 ・公営住宅に関しては、当局から聞いているのは、この4月に笠利の手花部にはつくっているが、そこが完成して以降は、計画がない。 ・奄振法において、新住宅を建てるには、市が持ち出す財源が50パーセント、国の補助50パーセントであるため、3億の住宅を建てるとなるとなかなか予算がつけられない。 ・次の奄振法では、沖振法のように補助率をあげるように要望している。 ・古い住宅は、住用だけではなく、奄美市全体として住宅のマスタープラン計画のもとにとりくんでいる。これから、予算委員会もあるので要望していく。 ・本日、多くの要望がありましたように空き家問題、住宅問題について今後、取り組んでいく。

地区	質問及び要望	答弁内容
住用	<ul style="list-style-type: none"> •できないではなく、住民に寄り添ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> •議員は、予算の執行権がない、緊急性や優先順位などを含め、皆さんの声を行政に届けていく。
	<ul style="list-style-type: none"> •若い人がいない。若い人に定住してもらう支援制度をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> •コロナ禍で行事等ができていない状況で、今後、地域の青年団の盛り上げ含めて、地域活性化できるような支援を要望していく。
	<ul style="list-style-type: none"> •議員の定数が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> •議員が減るのは予算上は、良いが、市民皆様のいろんな話を聞くとなると数がいないと聞けない。
	<ul style="list-style-type: none"> •市営共同墓地を住用に作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> •強い要望があったとしっかり受け止める。
笠利	<ul style="list-style-type: none"> •笠利町にある、蒲生公園のトイレが老朽化で撤去されており、年間200名程訪れる場所でトイレの設置に関する要望書は笠利総合支所へは、提出している。(令和4年5月19日)、現在、笠利町の太平洋側には、公共のトイレがない状態。 	<ul style="list-style-type: none"> •佐仁集落設置される休憩施設にトイレが設置予定。今後、笠利町西側にも、トイレの設置を議会からも要望して行きたい。 •チャレンジ会派としても市長へ予算要望をしている。
	<ul style="list-style-type: none"> •政務活動費の返還額が大きいのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> •3年間はコロナ感性症の影響もあり、以前は国に対しての要望活動や調査などをできていたが、自粛をしてきたため、返納額が多くなった。
	<ul style="list-style-type: none"> •国道・県道・市道の交通量が増えており、道路の標示が消えて見えずらいため、交通事故などが増えるのではないか。早急に予算化してなおしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> •道路の表記は県と県公安委員会の管轄です。近年は、レンタカーを含む交通事故が増えている。安全性への意見を県や県公安委員会へ伝えていく。

地区	質問及び要望	答弁内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、下水道の料金改定の説明会があり、値上げ時期に、公共料金をいっきに30%も上げるのはいかなものか。行政の説明に対して、議会ではどのような意見がでたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、議会に対して、当局より説明があったが、コロナ感染症の影響やウクライナの情勢もありながら、物価が上がる中で、下水道料金の値上げは、問題があるのではないかと。という意見が大半だった。2回目の当局から議員への説明会の中では、2月中旬に再度委員会を開いて、4月1日から値上げが可能かどうか議論させて頂きたいとあった。 更に、3月議会で追加議案で出すとのこと。社会情勢を踏まえた状況判断が重要になる。 貴重なご意見ありがたい。
笠利	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税について、どのくらい自主財源として入っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年2億円から3億円ではいってきている。特別に余ったお金は、ふるさと応援基金として、積み上げて、必要なところにつかわせてもらっている。 ・ふるさと納税活用事業で令和4年度は、17項目の事業でつかわせてもらっている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客が増えているので、入島税とか宿泊税とか考えられているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・奄美大島物産連盟が観光庁のモデル事業で検証をしており、検証結果をもとに議論を進めて行きたい。

地区	質問及び要望	答弁内容
笠利	<p>・世界自然遺産登録の持続可能性を推進していく上で、市議会でも課題が検討されているかと思うが、街中で空き缶、ペットボトルをみることはないが、山に入ると多い。 観光客が不法投棄ゴミを目にするときがある。島には自動販売機が多い。 世界自然遺産の島として、どこに行っても、捨てられることができないのか。 回収ボックスの位置づけを条例化することはできないのか。 自動販売機に回収ボックスがない。売る側の責任でもある。</p> <p>・海洋ゴミの予算が限られているため、課題として、限界集落に隣接するビーチにゴミが累積している。予算の拡大とマンパワーを検討しないとIUCNから自然景観問題ありと指摘されるような実態があることを気づかないといけない。そのための議会の助力が必要。</p>	<p>・島民のマナーの改善が必要ではなか、住民の意識向上を図っていきたいと感じた。</p> <p>・入島税などを活用して、年間を通じての人の雇用や自然環境の保全などにも捻出できるのではと考えている。 笠利町は、海の安全のために、機能別消防団ができ、人命を守るため活動しているが、課題として通年雇用がない。 議会としても情報共有して、議論を深めていきたい。</p>
	<p>・奄美市の市木や市花を市民に周知が必要ではないか。 学校の児童生徒や教員もしらないのでこどもたちにも伝えられていないと反省している。 児童生徒へフィードバックするお金をつくってほしい。世界自然遺産については、座学はやっている。金作原や湯湾岳などにいったことがない、知らないこどもたちが多い。 これから、世界自然遺産を支えていくこどもたちへ、フィールドワークを増やしてほしい。 そのための予算を増やす検討を市議会にしてほしい。</p>	<p>・奄振特別委員会の中で意見交換会にて、校長会より、子どもたちが外へでの学びの場の機会を作るためのバスの借り上げ料などの予算を奄振交付金でできないかとの要望があった。要望事項に入れさせて頂いた。</p>

地区	質問及び要望	答弁内容
笠利	<p>・あまみっ子ふるさとの補助金は、年に1回の町内のどこかに行くだけで全部なくなる。 以前名瀬地区の学校勤務の時に、卒業記念で住用のマングローブパークにいったが、一人もカヌーに乗った経験がなかった。経験があるのは、教員の子どもと公務員のこどもだけだった。島のこどもたちが経済的な理由などから島の自然に触れる機会が少ないと感じる。 将来を継ぐ子どもたちがいろんな経験をできるための予算を確保してほしい。</p>	<p>・奄美っ子ふるさと学習支援事業があり、年間335万円の予算がついている。 予算が足りなければ増額するなど要望をしていきたい。</p>